

事業番号	14 05 03	事業改善シート (26年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	グローバル人材育成事業費			担当課	部局	教育委員会事務局	
					課・室	教学指導課	
総合5か年計画	プロジェクト	8-3-1 教育再生プロジェクト		E-mail	kyogaku@pref.nagano.lg.jp		
	施策の総合的展開	7-1 子ども一人ひとりの個性や能力を伸ばす学校教育の充実 2 信州に根ざし世界に通じる人材の育成		実施期間	H26 ~		

1 事業の概要

目指す姿	グローバル時代に対応した、信州に根ざし世界に通じる人材の育成。 児童・生徒に、世界で活躍するために求められる発信力やコミュニケーション能力の育成を図る。					
現状	英語コミュニケーション能力: 中学3年卒業時で3級レベル 31.2% 高校3年卒業時で準2級レベル 35.8% (H24) 激しく変化する社会の中で学力観も変化しており、社会を生き抜く力の養成とグローバル社会で各分野を牽引できるような人材の育成が求められている。					
県が関与する理由	県関与の必要性あり	【左記の説明、根拠法令等】 児童生徒が世界で活躍するために求められる発信力やコミュニケーション能力の育成は、小・中・高を通じて取り組むべき施策であり、県が当該事業を実施することは必要不可欠である。				
成果目標・事業内容	① 成果目標 (H26)					
	英語コミュニケーション能力: 中学3年卒業時で3級レベル 33.0% 高校3年卒業時で準2級レベル 36.4%(H26) Can-Doリストで学習到達目標を公開する学校数: 15校					
	② 事業内容 (単位:千円)					
		項目	実施方法	H26実施内容	H26 (補正前) (2月補正) (補正後)	
	スーパーグローバルハイスクール (SGH) 設置事業	直接	2校指定予定 → 1校指定に確定 SGH指定校の取組、SGH運営委員会	32,062	-16,060	16,002
	発信力育成プログラム	直接	発信力育成講座、高校生海外研修 高校生の留学促進事業	8,221		8,221
	外国語教育充実支援事業	直接	英語力を強化する指導改善事業、CET (英語中核 教員) 養成プログラム、外国語指導助手 (ALT) 配 置事業	190,219		190,219
			合計	230,502	-16,060	214,442
事業コスト	区分(単位:千円)					
	予算額	前年度繰越	0	0	0	0
		当初予算	198,012	190,319	193,359	230,502
		補正予算	0	3,929	-1,220	-16,060
		合計(A)	198,012	194,248	192,139	214,442
	Aの財源	国庫支出金	0	3,929	4,427	25,409
		県債	0	0	0	0
		その他(諸収入)	855	781	621	620
		一般財源	197,157	189,538	187,091	188,413
	決算額(B)	190,225	189,763	188,263		
概算人件費	職員数(人)	1.00	1.00	1.00	1.00	
	概算人件費(C)	8,258	8,258	8,258	8,258	
	概算事業費(B(A)+C)	198,483	198,021	196,521	222,700	
要求からの主な変更点	要求どおり					
成果目標の達成状況						
項目	H25末(実績)	H26			H27	
		目標	成果	達成状況	目標	
中学3年卒業時に英検3級レベルを有する割合	32.0%	33.0%				
高校卒業時に英検準2級をレベルを有する割合	36.1%	36.4%				
Can-Doリストで学習到達目標を公開する学校数	5校	15校				